ひと花新聞

第61号

平成30年8月1日
発行：NPO法人釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒557-0002
大阪市西成区太子
1-13-15
電話：06-6649-7890

暑中お見舞い申し上げます

●いつのまに　浴衣が似合う　隣の子　（なべさん）

●浴衣着て　そぞろ歩く　夜のまち　（ももちゃん）

●海上に　つらなる花火　ナイアガラ　（善人）

●汗の顔　浴衣の君　涼貰い　（貴和心）

●花火　まぶしく光る　明け方や　（もん）

●庭先で　風鈴ゆれる　猫じゃれる　（政）

●川遊び　入道雲だ　帰ろうか　（温人）

お元気ですか。予想外の酷暑につき、屋外作業は少しの間お休みさせていただくことになりましたが、ひと花メンバーは変わらず頑張っております。ねぷた作りにスイカ割り、ひと花に夏がやってきました。暑さに負けず、皆さん、どうか無事に、この夏を乗り切りましょう！

ねぷた作り

人楽会
すいか割り

農作業

時々 セクシーな
人参さんと出会うことも ←

ほっこり体操

← ひんやり
紙袋で作った水枕

散歩の会

京セラドーム ↗
周辺

覚醒剤撲滅パレード

七月の十四日の土曜日に西成地区覚醒剤撲滅パレードが猛暑の中、各団体から百人位の人が参加しました。十時三〇分の集合時間には温度が三十二度位 立って居るだけで汗が吹き出しチラシやプラカードを持って出発しましたがいつもなら人の居る通りにもほとんど人が無く、でもパレードは元気に進みました。何年か前は西成の町に覚醒剤の売人らしき人が居ましたが今ではほとんど見当りません。その少さな運動が実を結んだ結果だと思います。パレードの最後に飲んだ、ポカリーの美味しかった事。今までで一番かも知れません

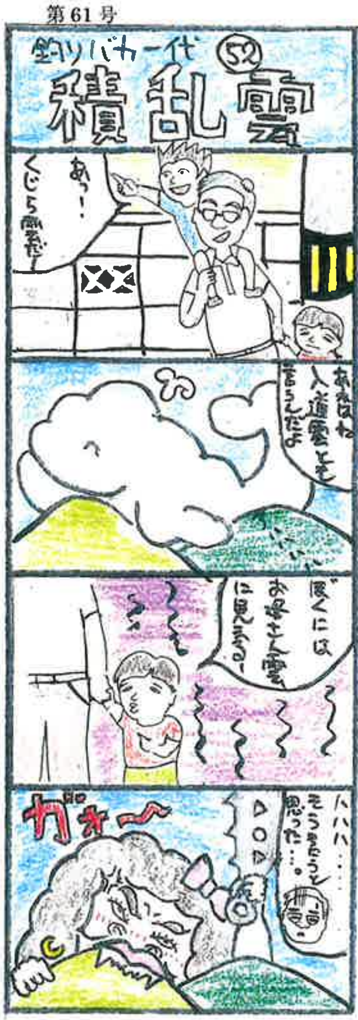
桐井でした。

書のワークショップ

今日の出逢いを体験する

七月十二日ひと花で今日の出逢いを体験するに参加しました
初めて出逢った人も居ました
色々な話を聞いて楽しかったです
岩橋先生の話しに皆様聞き上手
何か心がすくわれた様な気がします
自分はそんをして得る言葉の話しをしました
今は何に不自由無く楽しい幸せな生活をして居ます 有りがたいと思って居ます ひと花センターは自分の居場所 自分の生きがいだと思って居ます
人には誰にでも一つだけ心に花があると聞いた事があります
心には花がある限り一生懸命ゆめを持って生きて行きたいと思います
今日の出逢いを楽のみにして居ます　藤原

ひと花センターは西成区単身高齢生活保護受給者の社会的つながりづくり事業として、平成25年7月1日からスタートしています。


釣りバカ一代 52
積乱雲
あっ!くじら雲だ!
あれはね入道雲とも言うんだよ
ぼくにはお母さん雲に見える
ガォ~
ハハハ……そうきたかと思った……

大相撲名古屋場所がやっています。横綱の土俵入りが一人もいなくなりテレビも見ていません。阪神もやはり負けました。最近はテレビを消して本を読むことが多くなりました。ラグビーは故意にタックルして相手の選手にケガをさせるとかサッカーはボールをけらずに転倒して逃げていれば次の試合に進めるとか大和魂はどこかに消えてしまいました。連日天気予報で熱中症のことを報じています。30分置きくらいに水分と塩分補給するようにアナウンサーやコメンテイターが冷房の効いたところで一生懸命に言ってます。汗ひとつかかず……私達の若い頃は仕事中も武道の稽古中も水分補給すると横腹が痛くなり最後に水をがぶ飲みしたりを覚えています。人間の体とスポーツ精神が変化したのでしょうか……。むかし10代の男女が2年後のオリンピック目指して頑張っています

日本頑張れ

なべさん

酷暑2018

[illegible]絵看板も活躍中!

就労体験 →
(住之江球場売店 プレイヤーズ)

「はるきのちょっといいが」vol.3

ここ日本、大阪、西成も例外ではなく暑い熱い!猛暑というか「災暑」とも言っていい様な日々であります。先日、26号線沿いを自転車で走っていた時。これは熱風だ!熱風といっても過言ではない風が私に当っていました。いつ体がおかしくなっても当然だと思います。実際、身近な方が亡くなりましたし…… 皆様、何とか乗り切りましょう!さて、今関西TV(8チャン)で火曜日夜9時から「健康で文化的な最低限度な生活)という連続ドラマが放映されています。これは生活保護を担当するケースワーカの目線から描いているドラマです。皆さんごらんになってどう思われるか……です。

私のやまい

先日三回続けて救急車で病院に行きました。一回目は目まいで気分が悪くなりました。二回目は忘れおしっこが出なくなりましたくだを入れてぬいてもらいましたとても痛かったんです三回目はおやくにおしっこがよくでるようになり回数も多くなってます。薬のんでますが効果ありませんがまんの毎日です。皆さんも気をつけて下さい

とくはる

「どうかしてるぜ日本2018年の夏」

7/3日W杯サッカー決勝トーナメント日本対ベルギー戦を早朝まで久しぶりに徹夜してテレビ中継を見てしまった。前半は0対0で後半に入り原口、乾のゴールで2対0に勝てると思った後半24分、29分と続けて得点されて同点だ延長かと思ったロスタイム残り12秒でベスト8は夢と消えそれが悲劇の始まりと知る。7/4日から台風7号が北上して梅雨前線を刺戟して西日本各地で死者行方不明者223名以上の被災者を出し7/9日から猛暑い日が続き今月中は猛暑が続く予報が出ている皆さん熱中症に気をつけてこの夏をのり切りましょう!(一平)

老人日記②

(多田雄一)

熱いとにもかくにも酷い暑さや部屋におってもクーラー全開空気のおどみの所為か汗だらけ。散歩するなどもってのほか、買い物の行き帰りさえしんどい生ビールで冷たさを感じるもほんの数秒ああいつになったら秋がくるのか老人のためごとさ。

ひと花ゆめひろば

ひと花カフェメニュー

7月2日
冷やしうどんそば
天プラ五目なり
しらすおろしあえ

7月9日
アジのかば焼き丼
なすとピーマンの揚げ浸し
冷や汁
温泉たまご

7月16日
天丼
筑前煮
すまし
豆腐サラダ

7月23日
すき焼
ししとうと[illegible]
いんげんのごまあえ
おみそ汁

7月30日
カレーライス(ミートボール)
アジの南蛮漬
春雨冷製スープ汁

8/20は流しそうめんです!お楽しみに!!

稲妻のような獅子のような 52

昭和32年「青い山脈」で共演した美空ひばりと健さんは以後6年間16本の映画で共演する。ひばりファーストの映画が多く、健さんもお座なりの芝居に終始するが、分岐点となったのは11本目の「べらんめえ芸者佐渡へ行く」だった。健さんの直前の作品「花と嵐とギャング」で監督の石井輝男と初めて組んだ健さんは、石井と妙に気が合った。芝居の面白さを知った健さんは、以後、工夫を重ねるようになる。以後ひばりとの6本は、健さんの役者としての片鱗が垣間見られ面白い芝居になっている。[illegible]では、健さんの映画にひばりが賛助出演して、その主題歌も歌っている。(つづく)

(A)

べらんめえ芸者佐渡へ行く

ひと花ゆめひろばは 8月18日(土) 10:00~14:00 開催予定です。皆さまお誘い合わせのうえお越し下さい。

●地蔵盆 酒をふるまい 踊る人 (政)

●ビルの間に アベノハルカス 花火咲く (なべさん)

●炎天下 心臓パンク こわいよう (しん)

●大花火 音と光の 登り竜 (一平)

●朝顔を ながめてわれも 朝の顔 (善人)

●ひびく音 月も唄うか 盆踊り (政)